

(様式1)

## 平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 115	提案機関名 酪農技術研究会(会長 井上敦巳)
<b>要望問題名</b> 牛乳の新鮮さに関する科学的な指標について	
<b>要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】</b> TPP参加が議論されている中、神奈川県は酪農家が一丸となり、乳業メーカーと協力、消費者に望まれる、その特徴を生かした製品作りと流通販売に向けて邁進する必要がある。 神奈川の生乳の特徴を考えたとき、生産現場と牛乳工場が距離的にも時間的にも近いことが唯一最大の有利点であると思う。 そこで、製品化された牛乳において、新鮮さを証明する科学的な指標について追求し、検査方法の確立と評価基準について確立していただきたい。 そして、得られた成果を牛乳パックに記載し、消費者に望まれる「神奈川県産牛乳」として生産、販売して参りたい。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター畜産技術所	<b>担当部所</b>	企画研究課
<b>対応区分</b>	①実施 ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合)		
<b>対応の内容等</b>	牛乳工場に搬入された生乳は、乳等省令に基づく品質検査が行われ、生乳の新鮮さは酸度により評価されていますが、通常の生乳の処理過程(搾乳、冷蔵、輸送、処理)における酸度やその他の成分に生じる変化は明らかではありません。今後、関連する知見や情報が得られた場合に試験の実施について検討します。		
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
<b>備考</b>			